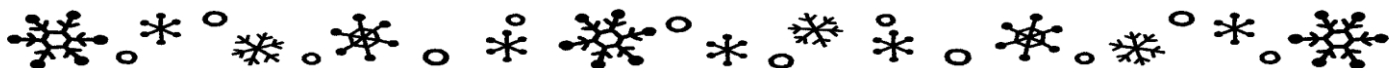


つきぐみだより

社会福祉法人 輝(かがやき)福祉会 ここわ保育園 発行：令和3年1月15日 担当：島袋 希

・新しい年も、子ども達の元気な声と笑顔でスタートしました。「冬」という季節を感じ白い息を吐きながらも、元気に遊びを楽しんでいる子ども達です。今年はどうな発見や感動に出会うことができるのでしょうか？今年度も残すところ後3ヶ月となりましたが、一人ひとりの成長を見守りながら子ども達と楽しく過ごしていきたいと思っております今年も宜しくお願いします。



保育のわらい(1~3月)

- ・生活や遊びの決まりを守り生活習慣や態度を身につけ自信を持って伸び伸びと行動する。
- ・様々な要求を受け止めることで安心感を覚え、相手の気持ちに気づき受け入れしようとする。



つき組さんの様子

・発表会を終えてから、にじ組と一緒に遊ぶ事が増えてきました。コーナー遊びでは、廃材コーナーにていろいろな物を制作したり、ままごとコーナーでは自分達で役割を決めたり、また園庭遊びでは一緒に鬼ごっこを楽しむ姿が見られます。関わりの中で年上の子から遊びの楽しさやルールを学び、また、思いやりの気持ちも芽生えてきましたよ。



絵本の紹介

・発表会のオペレッタで披露した「どうぞのいす」です。「おもいやり」と「やさしさ」そんな言葉がピッタリの温かみのある絵本です。うさぎさんが作ったイスにちょっとした勘違いから始まった、とりかえっこを繰り返して、みんな他の動物達にも、気遣いも忘れずにと…チャーミングで、愛おしく子どもの心に思いやりを育み、また読む人の心もほんわかとした気分にもしてくれる素適な、1冊です。

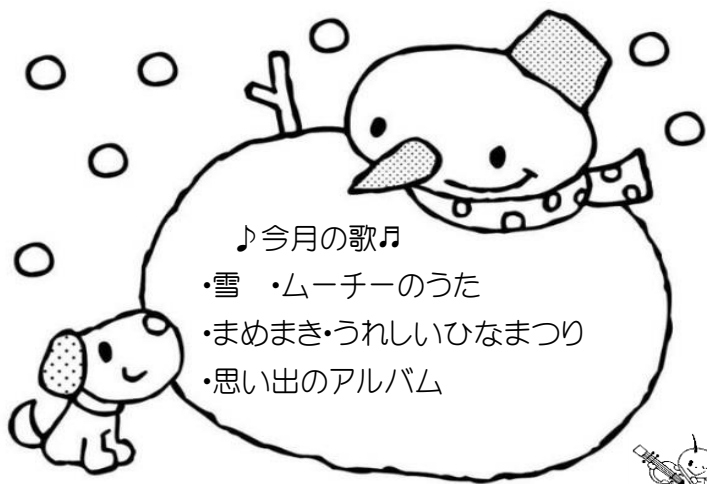


丈夫な身体は薄着で作る！！

薄着の習慣は秋ごろからスタート肌寒くなってくると、ついつい子どもに厚着をさせたいくなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

★薄着で過ごすコツ★

- ① 寒いときは薄手の上着で調節する。
 - ② 肌着を着て保温する。
 - ③ おなかと背中を出さないようにする。
- 大人よりも「少し遅く」「1枚少なく」大人が「長袖を着よう」と思ったとき、子どもは長袖にするのを少し遅らせる。大人が重ね着をするとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると薄着が習慣づけられます。体調のすぐれない時以外は半ズボンを着用するように心がけましょう。



♪今月の歌♪

- ・雪・ムーチーのうた
- ・まめまき・うれしいひなまつり
- ・思い出のアルバム

